## 平成28年度第2回美浜区公民館運営審議会議事録

1 会議の名称 平成28年度第2回美浜区公民館運営審議会

2 日 時 平成29年3月15日(水) 午後3時00分~4時15分

3 場 所 稲浜公民館 本館 2階研修室

4 出席者 (委員:7人)

池田謙司委員長、小椋政子副委員長、堀内孝次委員、筒井彰子委員、 西村侑身子委員、吉田富治夫委員、加藤昭彦委員

(事務局:8人)

南雲稲浜公民館長(中核館)、木川幕張西公民館長、秋元磯辺公民館長、 澁谷幸町公民館長、大野高浜公民館長、村山打瀬公民館長 林稲浜公民館副館長、中古稲浜公民館主査

#### 5 議 題

- (1) 平成28年度利用状況について
- (2) 平成28年度事業報告について
- (3) 平成29年度事業計画について
- (4) その他

# 6 議事の概要

- (1) 議事の前に、運営審議会の内容は千葉市情報公開条例第25条の規定に基づき公開され、一般の方の 傍聴を認めていることの了承を得る。(傍聴人 0人)
- (2)議事の前に、委員の過半数出席により、本会議が成立していることを事務局より報告した。(7人出席)
- (3) 議事録署名人を堀内委員と西村委員とした。

#### 経 過

- (1) 平成28年度各公民館の利用状況について
  - ①公民館利用状況
  - ②公民館図書室運営状況 資料に基づき中核公民館館長が説明し異議なく了承された。
- (2) 平成28年度事業報告について 資料に基づき中核公民館副館長及び各地区館館長が説明し異議なく了承された。
- (3) 平成29年度事業計画について 資料に基づき中核公民館副館長及び各地区館館長が説明し異議なく了承された。
- (4) その他なし

#### 7 会議の経過

議題の審議

池田委員長 質問は、議題(1)平成28年度利用状況報告後と、(2)平成28年度事業報告及び(3)

平成29年度事業計画の説明後に分けて、お受けすることとします。

議題(1)平成28年度利用状況について事務局より説明願います。

南雲稲浜

議題(1) 平成28年度利用状況について、会議資料に沿って中核公民館館長が説明する。

公民館長

池田委員長 議題(1)平成28年度利用状況について委員の意見、質問を求める。

各委員特に意見、質問はありません。

池田委員長 ご質問がなければ、次に進みます。

議題(2)平成28年度事業報告について及び議題(3)平成29年度事業計画について事務局より説明願います。

事務局 議題(2)平成28年度事業報告について及び議題(3)平成29年度事業計画について、 会議資料に沿って中核公民館副館長及び各地区公民館館長が説明する。

池田委員長 議題 (2) 平成 28年度事業報告について及び議題 (3) 平成 29年度事業計画について、 委員の意見、質問を求める。

堀内委員 高浜公民館に伺います。平成29年度事業計画に新事業としてフラダンス入門講座が計画されていますが、どのような経緯で計画されたのですか。

大野高浜 公民館長

高浜公民館には以前、フラダンスのサークル団体がありました。平成29年度の事業計画を立てるにあたり、利用者の希望として、「フラダンスの講座があればいいですね。」との声が多くありました。そこで今回、新規事業として計画を立てることにしました。

フラダンスは健康にいいとのことですので、新たに講座を設けて、この講座を基にして、サークル団体を作ることができればと考えております。

堀内委員 利用者からの希望で、新しい講座を設けたということですか。

大野高浜 そのような声が多くありましたので計画しました。ただ、どの程度の参加者が集まるか、分公民館長 かりません。利用者からは、「いいですね。」との声が多くあります。

堀内委員 分かりました。ありがとうございました。

筒井委員 磯辺公民館に伺います。年間を通して、小学生向けの事業が多く見受けられます。今、どの 公民館も子ども対象の事業については、悪戦苦闘しているようです。磯辺公民館周辺では、対 象の子ども達が多い地域なのでしょうか。 秋元磯辺 子ども対象の事業につきましては、市政だよりに掲載するのではなく、磯辺地区の磯辺小学 公民館長 校と磯辺第三小学校の2校にチラシを配布して、入り口の掲示板にポスターとして貼らせていただいております。ほとんど定員に達します。

筒井委員 幸町公民館では、そのようなことをしても集まらない地域です。磯辺公民館での子どもの 動員数はかなりのものだと思います。

秋元磯辺 受け付けは9時からです。事業によっては、9時20分頃には定員に達する場合がありま 公民館長 す。特に人気の料理教室につきましては、あっという間に集まります。

筒井委員 ほとんどが地域の子ども達ですか。

秋元磯辺 そうです。磯辺小学校と磯辺第三小学校の子ども達で、その内、約7割が磯辺第三小学校の 公民館長 子ども達になります。

筒井委員 意欲的な子ども達が多い地域ですね。

秋元磯辺 チラシを配布する時は、公民館でクラス別に必要な枚数を印刷して、教頭先生から各担任の 公民館長 先生に渡してもらい、直接、子ども達に配布していただくようにお願いしております。チラシ はA5判の目立つピンク色にしております。

筒井委員 分かりました。参考にさせていただきます。

池田委員長 子ども向けの事業は、なかなか難しいところがあります。特に夏休みの前後はある程度集まりますが、中間には集まりません。皆さんご苦労されていると思いますが、今のお話を伺っておりますと、頑張っているようですね。

吉田委員 高浜公民館の平成28年度事業報告で、No9とNo11の小学生対象事業は募集した定員 を満たしています。この内、No9の夏休み期間中の「造形教室」については、2回実施して 50人受講しています。広報のやり方に何か工夫でもあるのですか。

吉田委員 稲浜公民館も学校を通してチラシを配布していますが、なかなか定員になりませんね。

林稲浜公民館 稲浜公民館も同様に近隣の稲浜小学校、稲毛第二小学校、高洲第三小学校、高洲第四小学校 副館長 の4校に配布しております。夏休みの講座につきましては、日程、時期的な問題もありますが、 苦戦しております。

池田委員長 稲浜公民館から学区が少し離れているような感じがします。

林稲浜公民館 そんなことはないと思います。歩いて来館できる距離です。

副館長

筒井委員 高学年は行動範囲が広いですから、自転車で動けるのではないかと思います。

小学生の夏休み教室に限っては、宿題と関連する子どもが関心を持つようなものが、いいのではないかと思います。高浜公民館の8月の「造形教室(木工作)」はベストタイミングだと思います。

大野高浜

出来上がった作品については、自由研究で皆さん持って行くようです。

公民館長

筒井委員

基本的に公民館で作った作品は、自由研究の対象にしないようにとのお話はありませんか。 私自身の経験で理科系の先生に、「これは学校に持って行かないように。」と言われたことが ありました。

澁谷幸町 公民館長 そのまま持って行くというのでは工夫がないので、自分のオリジナリティーを出して工夫を 凝らせば、いいのではないかと思います。そこで作った作品は、そこで教えてもらって作った ものですから、自由研究という意味合いではないと捉えるかもしれません。

大野高浜

私は参加された方から、自由研究の作品とのお話を伺っております。

公民館長

筒井委員

一概には言えませんが、講師の先生の考え方もあるかと思います。自由研究でもいいのであれば、広報の際に一項目あってもいいのではないかと思います。

木川幕張西 公民館長 幕張西公民館では夏休みに入り、最初の土曜日に実施しております。講師の先生は、「学校の先生に、認めてもらえるように工夫してください。」と付け加えております。

加藤委員

この件につきまして、小学校側の立場から発言させていただきますと、今、小学校で自由研究という言葉を使っている学校は、ほとんどないかと思います。自由学習といって、かなり広く受け入れています。そういった中で、千葉市の総合展覧会では科学工夫というものを実施しています。学校全体の中で工夫を含めた作品を作り、子ども達が頑張ってくれるとありがたいです。また、そういった気持ちがある人には、学校としても理科の先生からアドバイスを行います。従って、公民館を利用して作品を持ってきても、だめだという学校はないと思います。何らかの工夫があれば、よく頑張ったとの評価ができるのではないかと思います。

子ども達は夏休みの土日に集まるのは、かなり大変ではないかと思います。特に高学年になりますと、習い事があると思いますので、平日の方がいいと思います。一方、低学年の子どもについては、親が付き添ってきますので土日の方がいいと思います。

居住している生活圏についても、難しい問題があります。公民館から離れた場所に住まいがありますと、低学年は親と一緒に来ることができますが、高学年については遠くにあるから行かないという状況が発生します。稲毛第二小学校付近の新しい区域に住んでいる人は、こちらまでは来ないような気がします。公民館の所在する場所により、行くのに難しい地域とそうではない地域があるのではないかと思います。

村山打瀬公民館長

夏休み子ども教室がどのように実施されたのか、地域に知らせていく必要があると思います。 打瀬公民館では主催事業講座について、特に子ども達が関わった事業について、写真を撮って 館内に掲示しております。写真を見ることにより、「私、来年やってみたい。」という気持ち が起きます。また、子ども達の情報交換に繋がっていきます。人を集めるだけでなく、楽しか ったことを他の子ども達及び保護者の方にも知らせていくPR活動も、公民館として今後さら に拡大していくことが必要になるのではないかと思います。

西村委員

公民館事業については、一つのきっかけ作りになるかと思います。宿題がどうのではなく、 興味を持って、一人でも二人でもこの講座をきっかけとして、繋がりを持っていけばいいと思 います。打瀬公民館では公民館事業をこのように捉え進めております。

大野高浜 公民館長

先程の夏休み造形教室の補足説明になります。出来上がった作品については、講師の方がある程度のヒントと形は教えますが、子ども達はいろいろな工夫をしており、私が見る限りでは同じものはありません。子ども達なりの工夫を凝らしたうえで作品を作り上げています。

加藤委員

運営審議会に今年で2年参加させていただきました。私の感想を言わせていただきます。 主催事業では、利用者の希望があり、次のサークル団体発足に繋げることを目的として新規 事業を実施しています。いろいろなことを考えて、フラダンス講座等の新しい企画を取り入れ ることは、とてもいいことだと思います。

利用者数につきましては、全公民館減少しております。これは、通常活動しているサークル団体の利用者数が減少したことであり、公民館主催事業とは関連しないものと考えております。

池田委員長

その他、質問がないようでしたら、今回、美浜区公民館より提出されました事業等につきましては、ご異議ございませんか。

### 一 異議なし・全員承認 一

池田委員長

議題(4)のその他について、事務局から何かありますか。

事務局

特にございません。

池田委員長

皆様、よろしいでしょうか。

これをもちまして、平成28年度第2回美浜区公民館運営審議会を終了させていただきます。 長時間に渡りありがとうございました。

問合せ先

千葉市教育委員会生涯学習部稲浜公民館

TEL: 247-8555